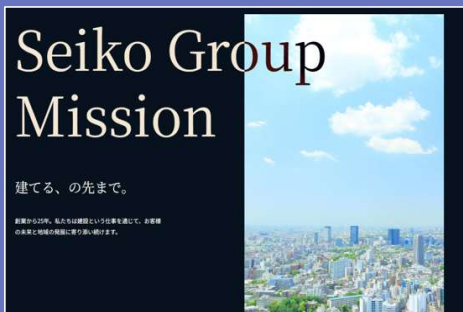




- 本社所在地：大分県大分市藤の台20-6
- 事業概要：建設業
- 常時使用する従業員：20名
(2025年3月時点)
- 現在の売上高：12億円
(2026年3月期)
- 法人番号：6320001014143
- Web：https://seikou.group

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役会長
阿部 一臣

「地域の未来をつくる総合建設・開発企業へ」

私たちは、地域の課題を解決し、未来に必要とされる価値を創り続ける企業でありたいと考えています。建設事業で培った技術と信頼を基盤に、公共工事、解体工事、資源循環などへ事業領域を広げ、地域社会・行政・企業との共創を進めていきます。100億円の達成は、単なる売上目標ではなく、「地域の未来を支える総合建設・資源循環企業」へ成長するための通過点です。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2036年に株式会社成高建設単体で売上高100億円を実現する。既存建設事業の拡大に加え、公共工事への本格参入、解体工事・建設廃棄物の中間処理・再資源化事業、M&Aによる事業領域・営業エリアの拡大を成長の柱とする。

課題

- 人材確保と育成
 - ・建設・解体・資源循環分野を担う技術者・専門人材の確保と育成。
- 組織体制の強化
 - ・事業拡大に対応できる施工・営業・管理体制の構築。
- 事業基盤の拡大
 - ・公共工事、解体、資源循環など新たな収益基盤の確立。
- 資金調達・投資余力の確保
 - ・大型設備投資、DX投資、M&Aに必要な資金の確保。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

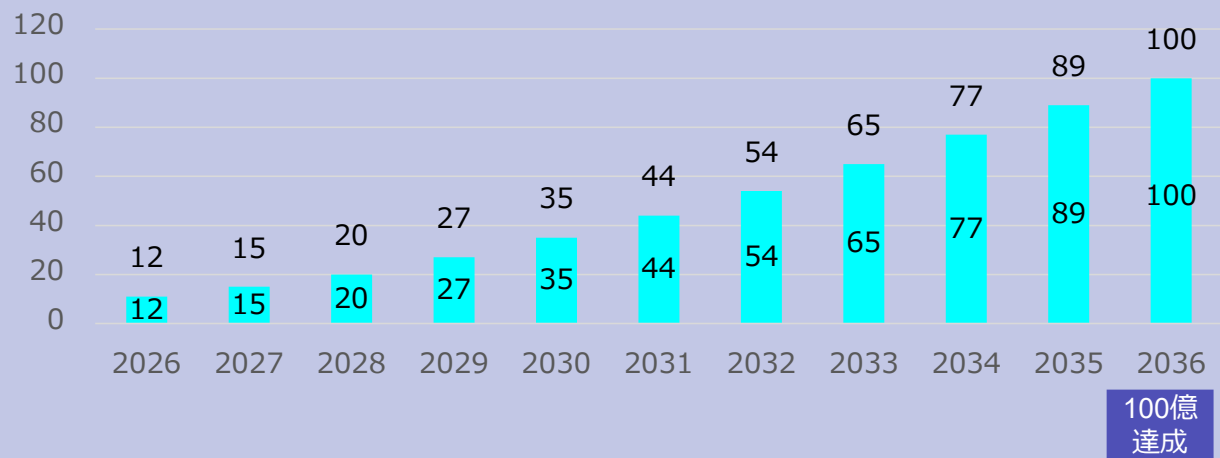
目指す成長手段

- ・既存建設事業の受注拡大とDXによる生産性向上を進め、収益力を強化します。
- ・公共工事への本格参入に向け、経審評価の向上、技術者資格の取得促進、施工体制の整備を進めます。
- ・解体工事へ事業領域を拡大し、建設廃棄物の中間処理・再資源化事業への進出を図ります。中間処理・再資源化施設への大型投資を検討し、解体から処理・再資源化までの一貫体制による新たな収益基盤を構築します。
- ・2027年以降はM&Aも積極的に活用し、事業領域と営業エリアを拡大します。

実施体制

- ・公共工事への本格参入に向け、経営事項審査（経審）評価の向上、施工体制強化、DX推進を進める。
- ・解体工事へ事業領域を拡大し、建設廃棄物の中間処理・再資源化事業への進出を図る。
- ・約2億円規模の中間処理・再資源化施設への設備投資を検討し、新たな収益基盤を構築する。
- ・M&Aも活用し、建設関連分野の事業領域と営業エリアを拡大する。

株式会社成高建設 単体売上高100億円への成長イメージ



成長の柱：既存建設事業の拡大 / 公共工事への本格参入 / 解体・中間処理・再資源化事業 / M&Aによる事業領域・営業エリア拡大